



情報コントロール能力を身につける ～日本の「食」は安全なの?～ 校長 猪瀬 政幸

今年の合唱祭も、感動あり、笑いあり、涙あり、会場全体が素敵な空間となりました。今年は「新生四中」に向けて様々な変革に取り組んでいます。特に3年生は、四中の伝統をしっかり受け継ぎ、後輩たちがあこがれる“背中”を見せてくれたと思います。ありがとうございました。

さて、世間ではSNSやインターネットを介した事件やトラブルが頻繁に起こっています。また、ひとたびスマホを開けば、購買意欲をそそるような商品の広告や面白そうな動画が次々に飛び込んできます。そんな時代を生き抜くために必要な資質として、「ネットにコントロールされない能力」(＝情報コントロール能力)が重要だと言われています。つまり、情報を「疑う力」や「多面的に見る力」です。

インターネットの世界に限らず、テレビで放送されている情報もある程度フィルターがかかっています。テレビ番組は基本的にスポンサーである企業や団体の収益につながるようにつくられるからです。別の言い方をすると、スポンサーにとって都合が悪い情報はほとんど放送されません。時には意図的に不安をあおるような情報を流したり、国際的には重大と思われる出来事であっても、それが大きく取り扱われないこともあるようです。

「日本は平和で安全な国だから大丈夫なはずだ。」と信じて疑わない人が多数派を占める中、様々な問題から今の日本、特に農業や食文化が危機的な状況にあることを指摘する学者や研究者が大勢いることも事実です。

先日「ゲノム編集食品は安全か」というテーマの情報番組がBSで放送されたことを知り、ネットで録画動画を観ました。遺伝子(＝ゲノム)操作によって、通常ではあり得ない大きさまで成長した魚や牛の写真が映し出され、推進派の大学教授は「安全性があり、人口増加による食糧不足に対応する画期的な科学技術だ」と主張しています。一方で懐疑派の研究者は、全く違うデータでその危険性を指摘します。どちらが正しいのかは分かりませんが、現在の法律ではゲノム編集食品であることの表示義務はないので、年内にもそんな魚や牛肉がいつの間にか食卓に並んでいるかもしれません。

既に遺伝子組み換えのお米(認可されています)はコンビニやファストフード店で広く流通しています。

日本は認可されている食品添加物の種類が外国に較べて桁違いに多いことや、他国では発がん性が認められ、使用禁止になっている農薬が、普通に量販店で売られ農家や一般家庭でも使われていることなどもあまり知られていないことです。

偏った情報、フェイクニュース、情報誘導……。一方的に入ってくる幾多の情報を鵜呑みにしないで、何が事実か客観的に判断するために「疑う眼」を持ち、時には自分から情報を受け取りに行くなどして、自分の意思で選択し行動することが大切なのではないでしょうか？

それは自分の身は自分で守るというだけでなく、先人が築いてくれた日本の環境や自然、文化を、この先ずっと絶やさず子孫に引き継ぐために我々がすべきことかと思っています。

中学生「東京駅伝」狛江市の代表メンバー決定

都内中学2年生による、第11回中学生「東京駅伝」大会の狛江市代表が3回のセレクションを経て選ばれ、11月20日に狛江市長激励のもと結団式が行われました。令和2年2月2日に味の素スタジアム・武蔵野の森公園特設周回コースを使い、区市町村対抗で行われます。四中からは狛江市代表の42名の内7名が選ばれました。応援よろしくお願いします！



【男子】成瀬完太 高橋蓮欧 古川友翔 道坂仁

【女子】関口桜 町田結菜 瀬皮花音



第18回合唱祭大成功で終わる

＜審査結果＞

【最優秀賞】

1年生の部 B組

2年生の部 A組

3年生の部 A組

【最優秀指揮者賞】

3A 生田 環

【最優秀伴奏者賞】

3C 藤間 諒

11月1日(金)エコルマホールにおいて、第18回合唱祭が行われました。今年の合唱祭のテーマは「輝(かがやく)」。どのクラスもこれまでの練習の成果を十分に発揮し、クラスみんなが心をひとつにしてそれぞれのハーモニーをホールいっぱいに響かせました。結果として順位こそついたものの、クラスで一つのものを作り上げるという日々の積み重ねや、そこで得た経験は何物にも代えがたいものになったと思います。

当日はたくさんの保護者・地域の皆様に会場まで足を運んで合唱をお聴きいただきました。ありがとうございました。

(合唱祭実行委員長 木内正子)



防災体験授業を実施しました



11月9日(土)に防災教室を実施しました。今年度は消防署・赤十字・自衛隊・第四育成の方々をお招きし、PTAの方にも協力していただきました。1年生は風圧・水消火器・煙ハウス体験・防災グッズ作りを、2



年生は応急手当・アイマスク・車いす体験を、3年生は防災講和・テントづくり・担架運びを指導していただきました。最後に、3年生がアルファ化米作りを体験し、1・2年生の分も配布しました。防災教育が重要視されている中、今年度も生徒たちにとって貴重な体験ができたのではないかと思います。

(生活指導主任 河原成典)

国際理解講演会を実施しました



11月13日(水)、国際理解講演会を行いました。今年度は、消防庁保護防災参事官付の村田洋之(むらたひろゆき)氏をお招きして、消防活動を通じた国際交流の実体験のお話を伺いました。国際フォーラムの企画・運営のことや各国の要

請を受けて消防庁への受け入れについて、災害時の国際派遣について等、スライドを見ながら勉強しました。最後に、コミュニケーションの大切さ、つなげることの重要性、そして貴重な経験への感謝の思いを教えてもらいました。

12月～1月始めの主な行事

- 12/ 2 全校朝礼、
移動教室保護者説明会(2)
- 3 三者面談(2)(～10)
- 4 三者面談(1,3)(～10)
- 12 狛江探検(1)
- 16 生徒会朝礼
- 17 主権者教育講演会(3)
- 24 大掃除
- 25 終業式
- 26 冬季休業日始
- 1/ 8 始業式
- 11 土曜授業 3年生激励会
伝統文化体験